



THE★看護

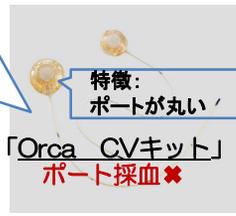


今回は、CVポートからの採血についてのお知らせです。

CVポート留置の患者様より「ポートが入っているのに末梢より何度も採血をされた。ポートから採血も出来ると聞いているのに…」のご意見があり、化学療法委員会や経営会議で話し合いを持ち、CVポート留置の患者様にはポート採血！（主治医確認のもと）という流れで外来では動いています。また、「外来ではポートから採血してくれたのに病棟ではしてくれなかった」とのご意見も出ていたようです。そこで部署を問わず、ポート採血が出来るようにおさらいしたいと思います。

CVポートが入っているという情報があっても、そのポートは採血可能な物なのか？悩ましい所です…

このポートは**逆血しません**
当院では「**鎖骨下留置**」している。鎖骨下留置の中でも、在宅で点滴をする方などに選択して留置していることが多いそうです。鎖骨下の方は確認をしてみてください。



不適切な手技は、**ポート感染**や**ポートの閉塞**を起こしてしまう可能性もあります。

- 正しい手技で実施しましょう！
- * 処置前後の**手指消毒**の実施
- * 消毒をイソジンでする場合は**十分に乾かしてから実施**（約2分待って穿刺をする）
- * **ポンピングフラッシュ**でポート内を十分に洗浄する
- * **陽圧ロック**の実施

図書コーナー「風の音」のお知らせ



現在約160冊…患者さん向け・Nsも勉強になる本が増えました場所は外来治療室（相談室の入り口）です。患者様にも紹介してみてください。貸出ノートに記入し持ち出しも可能です。

* 当院での留置は「**前腕留置**」の方は**全員逆血可能**なタイプを留置しています**≠ポート採血可能**です。

* ポート採血の場合、ヘパリンロックをする関係で血清分離に時間がかかり結果が出るのが遅くなる、とう欠点があり、早く結果を知りたい場合には「**茶ピッツ**」を緊急時に使用する「**青ゴムスピッツ**」に変更して提出します。これで結果は通常より早めに出ます。

* ただし、**凝固系**の項目がある場合はデータに狂いが生じる可能性がある為、**ポート採血は※**です。

採血後のロックは何ですか？ということも悩ましい所です…

- ヘパフラッシュの使用目安
 - 連日ポートを使用
➡生理食塩水でOK
 - 次の使用が1週間後
➡生理食塩水でOK
 - 次の使用が2～3週間後
➡ヘパフラッシュ
- Drに確認し、実施しましょう

当院 認定看護師（所属）

- 緩和ケア**
大家（緩和ケア支援室）
大石（東5）
- 感染管理**
岡本（感染管理室）
- がん化学療法看護**
桑原（外来治療室）
北原（西6）
- 集中ケア**
藤本（ICU）
- 救急看護**
柏原（ICU）
- 脳卒中リハビリテーション看護**
加用（西5）
- 皮膚排泄ケア**
山口（WOC相談室）

緊急用
スピッツ



SOKEI



- * 尊徳専用のエンゼルメイクセットを購入しました。現在1セットのみの購入で、**救急外来、東5、西6**にわけて置いています。
- * 今年度中に全病棟でメイクセットを用いた実技を予定しています。
- * 合掌バンド・顎バンドの使用はご遺体の損傷のことを考え、使用を中止することになりました。

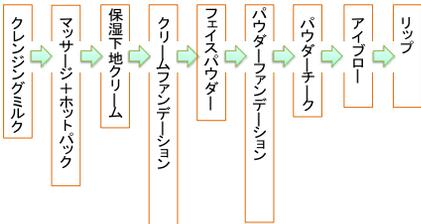


閉口：できるだけ早い時期から、枕を入れて頭部を高くし、ロール状に丸めたタオルを顎の下にあてる。

手は伸ばした状態か、組ますかご家族の意向を確認。
組ます場合は、上腕の下にバスタオルを置く。



エンゼルメイクの基本手順



ご参加ください

がん患者会「よつばの会」10:00～12:00 大会議室 **H28年1月24日**

がんサロン「ふたば」15:00～17:00 第3会議室

11月26日、12月24日、2月25日、3月24日

がん患者さんやその家族がお互いに親睦を深め、医療者との意見交換を行っています。興味のある方は是非ご参加ください。詳細は大家（緩和ケア支援室）・大石（東5）までお問い合わせ下さい。

